



周辺に住宅街や教育施設があることから、散歩道やジョギングロードとして親しまれる憩いの空間となっている。

整備区間の中には小緑地が設けられベンチを置いて休息のできるスペースを確保したり、住民参加による彫刻のまちづくり事業によりブロンズ像の設置も行われている。

「前橋駅南口土地区画整理事業」は、住宅街と隣接する工場群との調和を図るために実施されたものである。

整備にあたっては、前橋市のシンボルであるケヤキ並木を生かし、従来からある用水路の側壁を石積み模様仕上げで自然な雰囲気を出している。また、周辺工場の塀の改修に際しても色調を協議するなど、調和のとれた景観づくりに配慮したものとなっている。



## 8

## 前橋駅南口土地区画整理事業

## DATA・BOARD ⑧

- ①群馬県前橋市文京町2丁目地内
- ②延長：315.6m、歩道幅員：6m
- ③植樹帯、ベンチ、ブロンズ像、水路
- ④陶製床ブロック、コンクリートほか



●ふるさとの風景にとけこむ道